

## 春日部高校 <<活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）>>

課程	定時制	学科	普通科	R4.5.1 生徒数	(男) 78 (女) 50	計	128		
アクセス	東武アーバンパークライン（野田線）八木崎駅徒歩1分 ※急行、区間急行は停車しません。								
<目指す学校像>									
基礎学力を身に付け、人権尊重の精神を養い、一人ひとりの生徒が生き生きと学び合う学校									
<教育課程等> ※ 1									
<p>「わかる」「できる」を目指した教育課程です。</p> <p>(1) 基礎学力の定着を目指して、中学校の復習から個々の達成度に応じて丁寧な指導を展開します。</p> <p>(2) 数学・英語は少人数やチームティーチングなどの授業を行い、「わからない」を解消していきます。</p> <p>(3) 夏季休業中にも、希望者に対して「基礎講座」や「進学対策講座」を実施しています。</p> <p>(4) 総合的な探究の時間では、情報収集や自ら学ぶ力の育成を目指しています。ICTを活用して調べる力、発表する力を育てます。</p>									
<本校が求める生徒> ※ 2									
<p><b>学ぶ意欲のある生徒</b> <b>勉強の「やり直し」をしようと考えている生徒</b></p>									
<学校行事>									
春高祭（文化祭・6月）は全日制と合同で実施します。校内生活体験作文発表会は音楽ホールで、体育祭、球技大会、百人一首大会は体育館で実施します。									
<部活動>									
<p>運動部5部（陸上、サッカー、バスケットボール、バドミントン、卓球）とボランティア部があり、定通総体など全国大会を目指して練習・活動しています。</p> <p>令和3年度には陸上部が全国大会に進出しました。</p>									
<家庭・地域との連携>									
<p>ボランティア部員を中心に各学期に1回、学校周辺や校内のごみを収集する「クリーンアップ」活動を実施しています。</p> <p>生徒の育成のためにPTA活動などを通して様々な面での応援をいただいています。</p>									
進 路	R4.3 卒業生	四大	7人	短大	0人	専門	7人	就職	14人
	傾向	<p>例年、卒業生の半数程度がハローワークを通じた就職を希望し、正社員として採用されています。1学期末からのハローワークの学卒担当者との面談や本校の教員による履歴書指導、面接練習を経て、就職試験に臨みます。</p> <p>進学希望者は総合型選抜（AO入試）や学校推薦型選抜（推薦入試）を中心に合格しています。進学補習等で力をつけ、一般入試に挑戦する生徒もいます。</p>							

【学校教育法施行規則第103条の2】高等学校における三つの方針  
裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）  
※1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）  
※2 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）



## 県立春日部高等学校(定時制の課程) 育成方針

★わかる・できるを目指した教育★

①基礎学力の定着を目指して、中学校の復習から個々の達成度に応じて丁寧な指導を展開します。

②数学・英語は少人数やティームティーチングなどの授業を行い、「わからない」を解消していきます。

③夏季休業中にも、希望者に対して「基礎講座」や「進学対策講座」を実施しています。

④総合的な探究の時間では、情報収集や自ら学ぶ力の育成を目指しています。ICTを活用して調べる力、発表する力を育てます。

### 四年

- 卒業後の進路の実現に向け、小論文を書けるようになり、面接でしっかり受け答えができる
- 部活動、学校行事ではリーダーとして下級生を指導できる
- 社会の一員として、地域に貢献できるための準備をする

### 県事業

◆ 学習サポーター：  
大学生による学習支援

◆ 多文化共生推進  
員の配置：  
日本語の理解が十分でない生徒への支援

### 三年

- 部活動、学校行事では諸課題を明らかにし、成功体験を積む
- 将来の進路について明らかにし、勉強する意義を理解する
- 周囲の人々に思いやりを持ち、利他の心を育む

### 食育

◆ 栄養士が計画する給食  
:栄養バランスに優れた食事

◆ 友達や先生との食事  
:コミュニケーションの力も育てる時間

### 二年

- 働く経験をとおして、礼儀、責任感を身に付け、勤労の大切さを理解する
- 将来の職業について考える
- 部活動、学校行事に積極的に参加し、努力することの大切さを知る。

### 教育相談

◆ スクールソーシャルワーカー(拠点校)  
:関係機関との連携

◆ スクールカウンセラー：  
カウンセリングによる心理支援

### 一年

- 規則正しい生活を送り、登校の習慣を確立する
- 授業をしっかり受け、自分で学習する習慣を身につける
- 食事をきちんととり、自らの健康を管理をする
- 部活動、学校行事に参加し、協力してやりとげる体験をする

◆ 特別支援コーディネーター(春日部特別支援学校)による支援